

MINT *Chocolate*

# Seven Deadly Sins

前編



成人向

# SDS 前編

even eadly ins

作画：氷室光一

ロード達は、ある目的の為にリナリーを拉致すべくアクマを率いて戦いを仕掛ける。エクソシストとして高い戦闘力を誇るリナリーは大勢のアクマ達が相手でも互角以上に戦っていた。

数だけで大した事無いわね  
これで世界を滅ぼす？  
ちよつと甘いんじやないの？

レベルが相手でも  
気を抜かなければ  
大丈夫…戦えるっ

スレイ

相手がアクマだけなら良いけど…  
仲間にも下着を見られちゃうのは  
ちよつと恥めかしいな…あまダメ集中集中…あ…

スパッツを履いている暇も無く戦闘に入った為下着のままで懸命に戦っている。勿論、命懸けの戦いでそんな事は気にならない。だが、パンツを丸出しのまま戦っている事に心の何処かで羞恥心を感じていたのか大技を繰り出した際にほんの僅か、ミリ単位での隙を作ってしまった。それを見逃す程、ロード達も甘くは無かった。一瞬の隙を突いて、麻酔攻撃を加えリナリーは気絶し倒れてしまう。そして、ノア達のアジトへと囚われてしまった…



プル

プル

びり

びりびり

ハア  
ハア

んっ…な、何なのぢ…一体…  
こんな事してごめーぢのぢ…ミ

ロード達のマニエに監禁ナレ  
おひに洗腸の辱めぢぢぢ

お前が知る必要なんて無いんだよ  
それよりほら、ちゃんと片足上げたままにしとけよ?

く…んんツ…柵…柵え…お願ひ…  
もう…脚が…この姿勢ぢや…我慢出来ない…

はめ…はめ…はめ…はめ…はめ…はめ…  
お願ひ…トイレに…

元々さうムカついてたんだよね。アレンに馴れ馴れしいし…  
あ、全部入るまで漏らすなよー?

そして女として最も他人に見られたくない行為を  
強要ナレ…排泄物までも間近で見られてしまつてい  
恥辱と屈辱を味あわナレました…

うわっちょっと漏らしてんだけどコイツッ  
しかも何…すっごい匂い…アంతさく何食ってんの?

……ソレナレ…  
見ないぢぢ…さし…さし…

こんな姿を人に  
見られるなんて…

でも…お願ひ…  
めきり…

…囚われてる自覚無いの?  
勝手に漏らすなとも言ったよねえ?

…ナレ…めんなヤレ…

ちょっとさ、その辺の適当な奴消しとして

おわき…  
はらりら



区辭に失敬した私は更に酔い仕打しを取付ました  
気味の無い触手を尻尻に入れられて...

触手が何かが...

尻の中に入れてくる...

尻の中を...弄られる...

一体...何をされるの...?

フフ...随分大人しくなったねえ?

ま、無理もないけどね...

この触手はね、アツタのケツの中に

「卵」を作り出す「発生装置」を

植え付けてるんだよ

卵...? ニエスレータ...?

...何なるの...どうなるの...?

ん? まあこの触手みたいなモノの幼虫を

産む事になるんだよ。アツタのケツでね?

ん?... 産むって... っ?

い、いや... いや... や、やめて... っ?

これはね、ケツの中で孵化するんだけど

ホク達が作った聖水に浸らせていけば

孵化せずに排泄する事が出来るんだよ。

今ね、聖水が無いと、どんなに力んでも

卵は排泄出来ないようにケツを

改造してあげてるからね。

いやいや... っ?

取って... さんの権え付けないで...

ニエスレータは... っ?

ニエスレータ... っ?

ニエスレータ... っ?

はあ

はあ

はあ

ニエスレータ... っ?

ニエスレータ... っ?















濃いのが来たっ  
流れは入って来てマッミ

んががががが

ラ、ラン…もっ…  
キョウジョ…飲…

もっと細い目の浣腸液を入れて  
あげようかー？

今に見てなやい…  
隙を見て一気に下付…

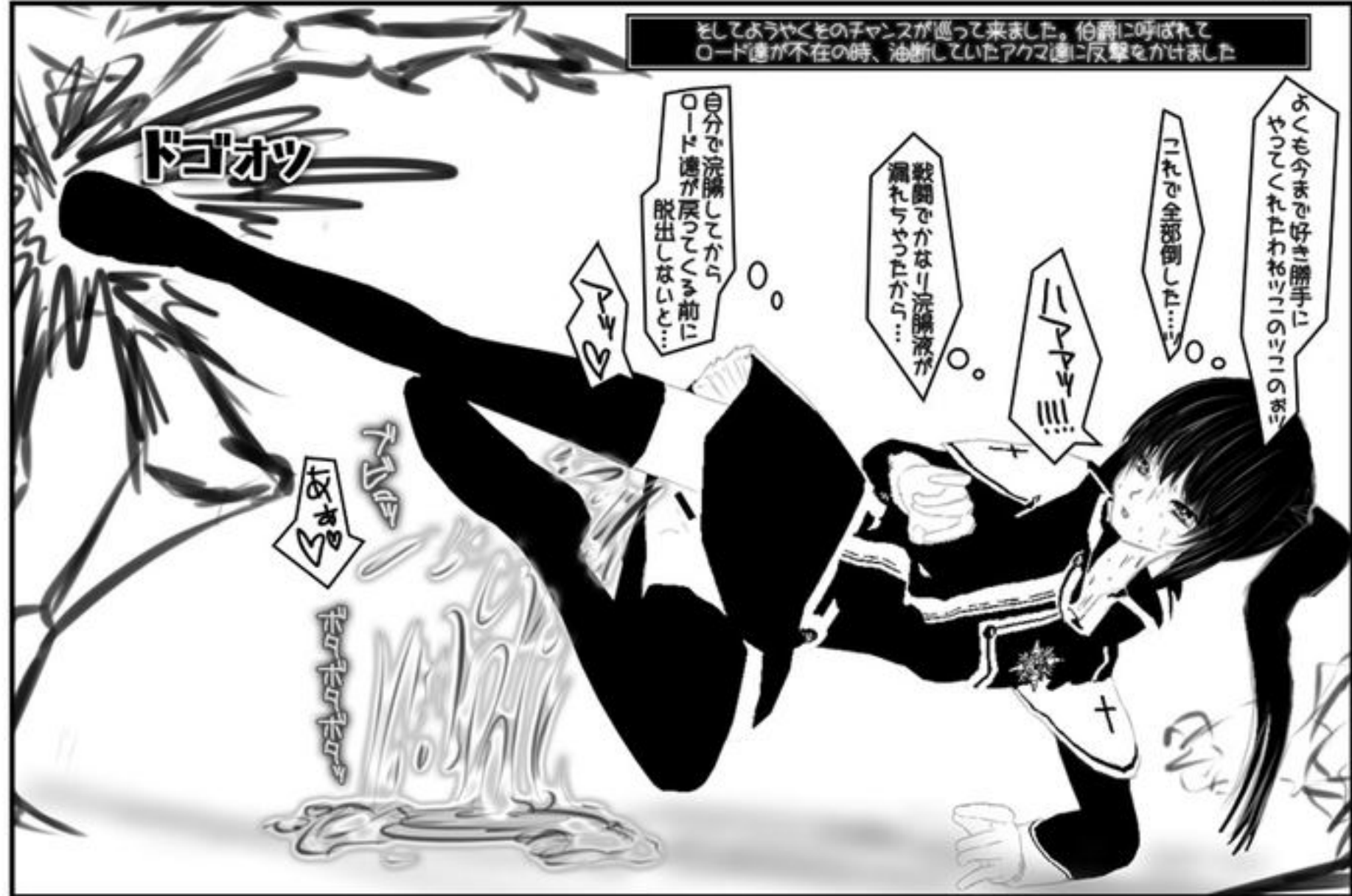
クククそんなにケツを突き出して  
浣腸されて喜んでるなんてさー  
アンタ…応聖職者でしょう？  
マズくないのーうアハハ

触手が可愛いけど  
私どうかしてたんや

も、もっ…入れて…  
くせやい…もっ…

やっぱり聖水が入ってる時は  
マヤと正気を保てる…

聖水の効果のため、浣腸液がお尻の中に残っている時は正気を保てる事が出来ていますが…その代わりその間は強烈な便意に耐えなくてはなりません…ロード達から浣腸で喜んでる事を馬鹿にされる屈辱にも…でも…彼女達が何処かへ行っている間、アクマ達しかいない機会を辛抱強く待ち続けました…



そしてようやくそのチャンスが巡って来ました。伯爵に呼ばれてロード達が不在の時、油断していたアクマ達に反撃をかけた

ドゴオツ

自分で浣腸してから  
ロード達が戻ってくる前に  
脱出しないと…

戦闘でかなり浣腸液が  
漏れちゃったから…

ニヤァァァ

「これの全盛期じゃ…」

「あ、今までの好き勝手は  
さっさとやめなさいミニミニミニ」

んががが

ポロポロ

自ら大量に聖水を洗腸し脱出しました。教団に戻ればサンプルを元に聖水を作ってもう一度は必ず…きつと…ホームに戻れやええあれば何とかなる…なるべく漏らさないように激しい便意に耐えながら歩いていきます…

ダメ…また…漏れちゃう…

「このままじゃ…ホームは取れません」  
サンプルの聖水まで使いきつちゃうから…

漏らっちゃうと……気持ち悪い…

カクカク…



耐えなすぎや…我慢しなすぎや…  
漏らっちゃうや…ダメ…せけど…

ダメ…せめて…気をしっかり持たないと…  
もうあゝ…もうちやうとでホームなんだから…

せけど、どんなに我慢をしても強い便意には耐え切れず…途中、聖水だけでなく卵まで漏らしてしまいました…一度排泄してしまうと、その解放感から段々とひり出してしまふ間隔が短くなり…やがてパンツの中は卵でいっぱいになり、隙間から足元へと零れ落ちていきます…物陰に隠れて卵を捨て、その場でまた自ら聖水を洗腸し…そしてまた漏らし…何度も…何度も…排泄と洗腸を繰り返す、気が狂いそうになりながら歩き続けました…





おーいリナリー！無事だったのかー？！

…うん…大丈夫…せや…

ノア達に何かされてない？怪我とか無い？

全然…へーき…せや…

「ミニーの前で…  
濡れ…」

ん？何か変な音聞こえない？

おわあ…

あ…も、濡れ…

濡れ…うやうや…

お願い…  
気付かないで…

見ないで…

そういえば…それに  
何か妙な匂いも…

ああ…そうだよな、ごめん…  
じゃあすぐにお風呂の準備しとくよ

あ…それ…私…かも…  
ほら…ずっと捕まっていたから…

き、気にしないで…ありがと…  
その前「…ト、トイレに…」

約三日をかけてようやく本拠地へ戻ってこれました…  
教団入口の前で入るかどうかを躊躇し立ち尽くして  
いた所を監視カメラで発見されたらしく…  
「ミニー」があぐらに入口から私の元へ駆け寄ってきて…  
我慢しないとけないのに…私は…私は…  
汗だくになりながら…明を…ひり出していました…

もてあそばさず…

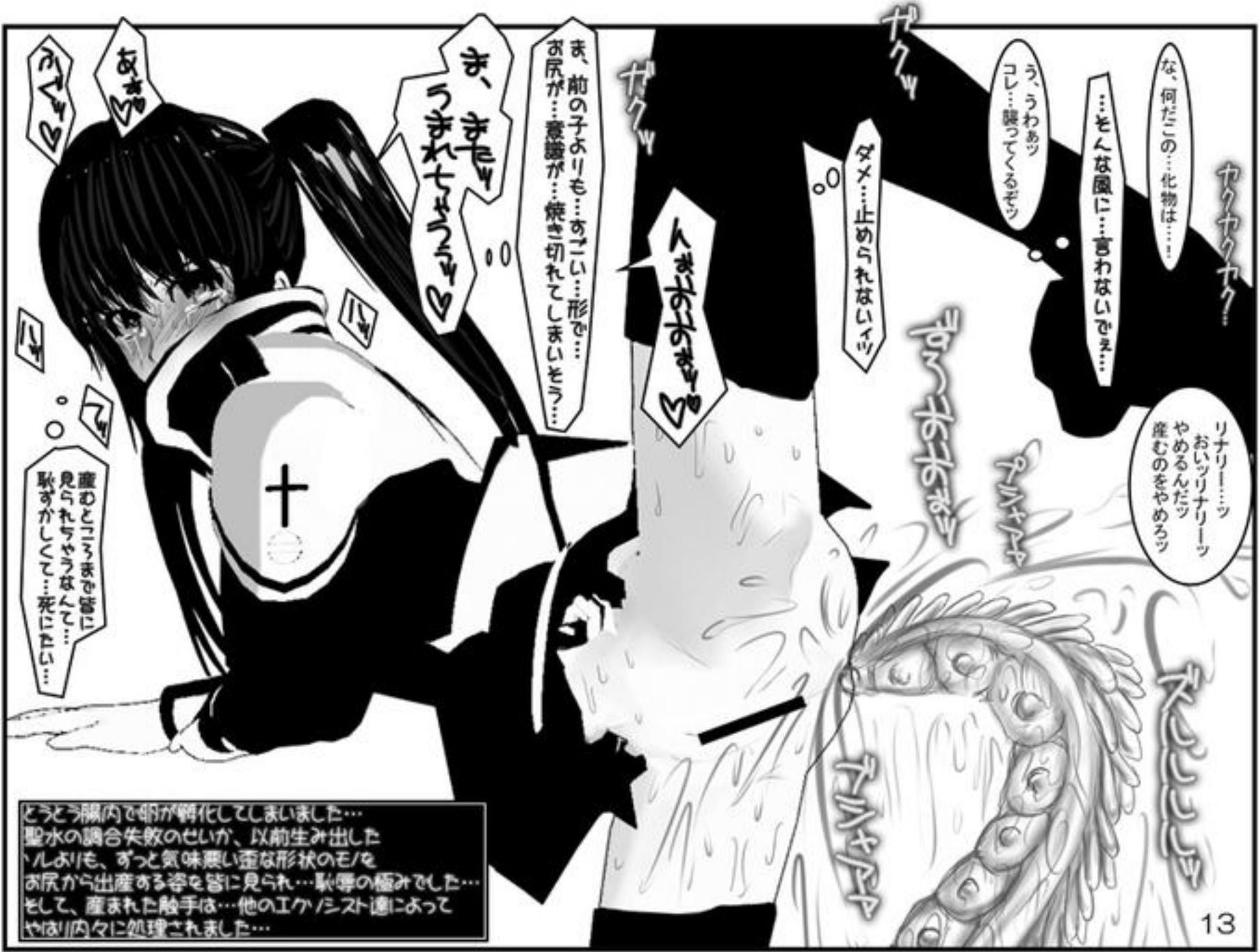
あれっリナリー…  
何か落としたか…？

……そして…/ するのは時間の問題でした…

科学班の一部の人達によって内密に処置を受ける事になりました。発生装置を取り除く為に触手に似た極太のおどましいプラミで薬剤を投与されつつ腸内をゴリゴリと抉られ…知人達の前で糞尿を撒き散らしながら悶絶に耐えろしがありませんでした…何時間も…ずっと…



科学班の懸命な処置にも関わらず、結果は…失敗でした…発生装置を無理に剥がそうとすれば細胞を傷付けてしまい生命の危険さえ及ぶので、これ以上は無理と中止され聖水の調合についても上手くいかず、轉化を抑えるところがむしろ轉化を早める事しか出来ないという、絶望的な状況です…



どうも腸内で卵が轉化してしまいました…聖水の調合失敗のせいで、以前生み出したルよりも、ずっと気味悪い歪な形状のモノをお尻から出産する姿を皆に見られ…恥辱の極みでした…そして、産まれた触手は…他のエカジスト達によってやはり内々に処理されました…



本部科学班はアジア支部に協力を仰ぎ、新たな聖水を開発する事にしたそうです。そして私は…  
 両手両足を拘束され、監禁されました…チューブを通して常にモルヒネに似た麻薬や各種薬剤を投与されています  
 一時的に薬物中毒状態にされて、心身共に機能を低下させて、轉化を極端に遅くする事が目的だそうです…  
 それでも、便意の感覚だけは薬ではどうにも出来ず、何日も強烈な便意に耐えなくてはなりません…  
 薬で身体を上手く動かす事も出来なかったので、身をよじらせる事すらままならず  
 ただ僅かにお尻をプルプルと無様に振るわせる事しかできずにいました…



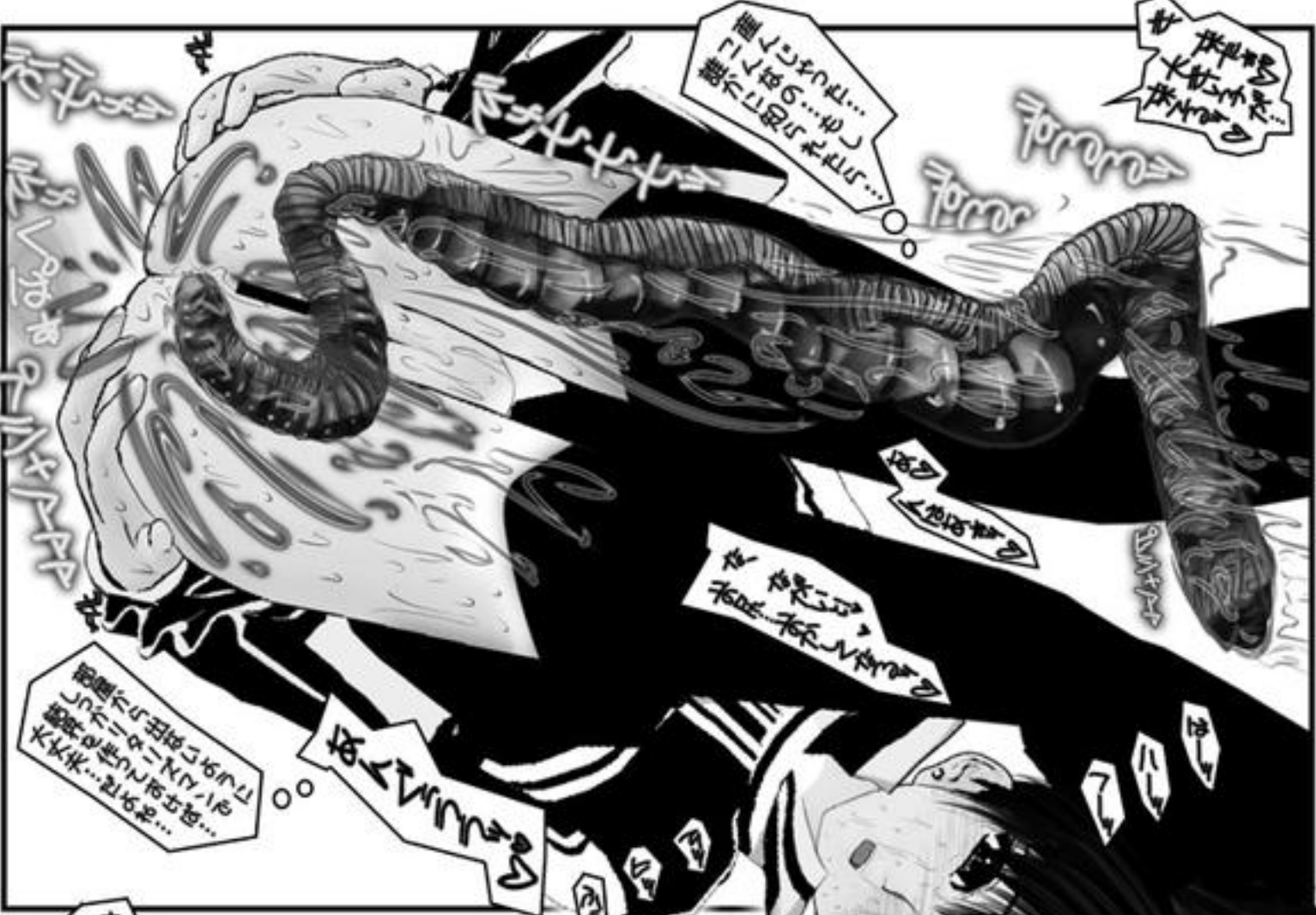
恐らくは、他者から見れば痛みも苦しみも無い廃人のように見えるのでしょうけれど…  
 相変わらず便意の刺激は寸分も収まる事はなく、むしろ身動き出来ない事とその辛さから僅かも  
 逃れる事が出来ない事が、苦しみを増大させていました…  
 また、薬の影響で言葉を発したり感情を出す事が出来なくなっているだけで、実際精神面では正常そのもので  
 この状況がもしも死ぬまで続いたら…と思うと、気が狂ってしまいそうになるのを抑えるのに必死だったんです…







新しく調査された聖水は、精神に関してはあまり効果が無く...  
 幾度にも及び捜索隊との特別訓練で恥辱の日々を送るうちに  
 私にはお尻から触手を産んだ時の事を思い出していました。  
 触手を排泄する時の感覚...快楽...そして産み落としました。  
 私の子...に對する不思議な感情も...やがて私は自室で  
 誰にも知られないように触手を産むことにしました...



そして自分が産んだ触手に噛みついて、お尻を犯され  
 腸詰め液に喜び倒した快楽に溺れていきました  
 触手を「エエ」とすると...明と暗化を促進する体液を  
 詰め込んでくるんです...しかも舐め方によって  
 注入される強さや量が変わるので...私は...  
 強弱をつけて、時にじわじわ...時に激しく  
 舐め続け...詰め込まれ続ける苦しみと...  
 ...激しい便意に耐える快楽を繰り返し続けていました...











集会后、ルベリ工長官の執務室に呼ばれ、集会での私の不適切な発言への嚴重注意と…「我慢」する事への特別指導を受ける事になりました…



まったくだらしが無い尻だな...  
しっかり締めて我慢したまえッ

そして、表向きは殫慮による触手の処理の勉強会と称して聖水が切れた後の触手出産までも強要されました。



皆、よく見ておきましょう。異形の生物が産み出される瞬間を。そして適切に「処理」出来るようにしておきましょう。





本拠地に戻ってきて二度目の聖堂集会です。またスピーチをする事になっていきます。でも私は…参加をせずに…聖堂への入口前で…今迄で一番素敵な…背徳の行為をしようとして…ドアの前にしゃがみこみ…M字に脚を開いて腰を落としました…そして…いつものようにアナルからの触手出産をして…食事をおける事にしました…私の…子供…連に…ドアの向こうでは集会が始まっています。多くの教団員が居る…いつ見つかってしまうかもしれない不安と緊張、そしてこんな所で排泄し、人々に危害を加える生物に食事を与えるという背徳感に…酔い痴れていました…私はもう…聖職者でも…聖女でも無くなっています…

お尻で沢山作るから…  
たっぷり食べてね…★

はら…ゴムラんち  
こうやって…  
引き千切らぶように  
食べるんだよ…★

しかし…それでも怒落ししないのは心の何処かにまだ…  
抗っている部分があるから…  
だと思えます…  
もう僅かにしか残っていない  
であらう聖なる心を振り絞って  
…私は…本拠地から…教団から  
抜けるべく…ロード連に連絡を  
取ったのです…そして、彼女達の  
元に戻る条件の一つが  
この…背徳に満ち満ちた  
行為だったのです…

もわあ

ムクムク

んんん…  
はら…  
お尻で沢山作るから…  
たっぷり食べてね…★



集会の途中で下アを二つとリと開けて、私が産んだ触手達を中に入れました…  
その後…パンツとニーソックスを脱いで、そのまま本地地を抜け出し…



私の身長は166センチと女の子にしては高く、脚も長めです…なので…  
丈の短い団服から伸びる白い素脚はとも目立っています…  
たて立っているだけでもセリセリおまんこが見え隠れし…  
お尻にいたっては、半ケツ状態なのに…わやとお尻を突き出して  
ほほ丸見えのまま…しかも両腕を後ろ手で組んで…裾を押さえる事も  
出来ないまま…街を歩いていきます…そう、これが二つ目の条件でした…



排泄の快楽も良いけど…  
これも好き…見て…もつと…  
何もしてないのに…イクのって  
もどかしくて…凄く…イイ…  
いつまでもイキ続けよう…

私…見られて感じ…  
露出狂…だったんだ…  
わ、私は…露出狂の…潮吹き  
イクソニストの…リナリー…です…

おい…あれ見ろよ…ノーパンじゃねー？

も、も尻付がキレイな子だ…

うわ…何よあの子…最低…

ADOKA

アセアセ

つかさ…アレ…？  
教団の服じゃない…？

脚なっげ〜  
てか何か垂れてない…？

自分から見せ付けるように  
あんな風に手組んで歩いてんじゃない？

君、可愛いね〜

すっごいカワイーのにさー  
それ…露出プレイ？好きなの？

うん…おき…

教団の人なんだろ？ね〜  
フルネームも教えてよ〜？

く…おまんこ…お尻…

いいから言いなよ  
教団にチクろうか？

白屋堂々の露出プレイ…そう思われてもおかしくありません…  
しかも…教団に属しているイクソニストがこんな格好を…  
街の人達の視線は当然私に釘付けであ…団服の裾が風で  
ひらひらと舞い、おまんこやお尻が露になる度に私は…  
いやらしいおまんこ汁を太股に垂れ流し…お尻からは  
聖水混じりの腸汁を地面に撒き散らしながら歩き…  
見られながら…何度も何度も…イっていました…







んんん…結局自分から戻さざるを得ないね…  
そんなに気持ちよくなくなっちゃった

うん…お尻…気持ちいいの…

んーこれからはそんなお上品な言ひ方しちゃ駄目…  
ケツまんこって言うんだぞ

け…ケツ…まんこ…  
ケツまんこおまんこやう位  
気持ち良かったの…

ケツまんこって言うんだぞ

うん…うん…何度も  
何度もイッちゃうのさっ

ちよつと喉潤ってるから…  
お前のヨダレ飲ませてよ…

リナリーの唾液…  
少し甘くて美味しい…  
イイ匂いもする…

間近で見ると  
本当に可愛いな…  
ちよつと…遊ばせ…

リナリー…お前…  
可愛いよ…ほんと…

出迎えてくれたロードは  
いきなり私を抱き寄せて  
キスをしてきました…  
私のファーストキス…  
そして初めてのキスで  
舌を絡めながら身を振らせ  
唾液を吸われ続けています…

ダメ…これ…  
恥ずかしいよ…  
味も匂いも  
知られちゃう…

うん…いいの…ん…  
後でロードのもの…飲ませて…ね…

強引にキスされるのって…  
こんなに気持ちいいなんて  
…知らなかった…

ロード…  
…

奥付  
発行日：2011年8月14日  
発行者：氷室光一  
印刷：しまや出版様  
E-MAIL◆caferain@m78.com  
HP◆http://nirvana.daa.jp/mc/

全イラスト担当、氷室光一です。  
お手に取って頂きありがとうございました  
中表紙、目次、後書きすらも削ぎ落とし、絵を詰め込みました  
言いたい事や細かい説明はブログの方で書きますねー  
そしてこの作品は後編も描きますので  
宜しければそちらもまたお手に取って頂ければ幸いです



じゃあ次はボクの…飲んで…  
僕の条件…  
…この条件は認められるよわ

ボクらの神の封印を  
解く手伝いも…してくれるよわ？

うわ…吸い付いてくる…  
エロい高け顔になってる…  
…たまんねえな…

良い子…じゃあ僕の服でして  
この服を脱がしてよ  
今度は…ゴムらんちを…ゆっくりわ

んんん…リナリーのゴムらんち…  
…甘くて美味しいよ…  
甘くて美味しいよ…

やだ…恥ずかしいの…  
そんな事…  
言わないで…

うん…おつといゴムらんち…  
ひり出すから…覚えて…

ロード…美味し…  
子供と…してるみたい…  
…ドキドキする…

うん…おつといゴムらんち…  
ひり出すから…覚えて…

かつての敵と舌を絡め、これから受けるであろうケツまんこへの  
甘い責めを期待しながら…せりせり排泄を続けています…  
こうして私は甘く優しい指物に浸り…  
背後に満ちた快楽へと墮ちていきました…  
…しかし…彼女達の責めは…  
私にとっての地獄はむしろこれがロードの…  
…私は…何度も何度も…殺して…  
…懸念する程の…想像を絶するさぎまじりさのロードの…



